

決意新たに

さつま町消防団発足式

5月28日、23分団8部542名で組織された「さつま町消防団」の発足式が宮之城総合グラウンドで行われました。

式では、井上町長から榊山団長に消防団旗が、消防団長から方面隊長に方面隊旗が、分団長に分団旗が授与されました。旧3町はこれまでも合同で訓練を実施するなど息の合った消防団活動を行ってきましたが、今回の合併により名実ともに一つの消防団として発足したところです。

山本県議会議員や川枝宮之城警察署長、瀨田町議会議長の激励の言葉を受け、榊山団長が「新たな消防団の伝統を創造するため、有事には団員一丸となって旺盛なる消防精神を発揮し、町民の負託と信頼に応えていく。」と力強い決意を表明されました。



方面隊旗の授与



力強い決意を表明する榊山団長

団長・副団長紹介

(敬称略)



団長

榊山 健一（65歳）
昭和36年2月5日入団
分団長、集団長、
宮之城町消防団長



副団長

萩木 場光三（68歳）
昭和48年8月1日入団
分団長、副団長、
鶴田町消防団長



副団長

赤崎 清秀（72歳）
昭和29年4月15日入団
副分団長、副団長、
薩摩町消防団長

